

なかしべつ

1998
12月
No.288

根室管内農業賞に佐藤載康氏が受賞される



根室管内農業賞 佐藤 載康氏

多年にわたり献身的努力をもって 農業、農協の発展に尽力。



表彰を受ける佐藤夫妻

第二十二回根室管内農業賞表彰式が十一月十九日、午前十一時より中標津町寿宴で行なわれ、JA中標津・佐藤載康氏ら八農協から九人の方が表彰されました。同賞は、根室管内農業賞委員会（枳穀勝久委員長）が農業、農協など農業団体の運営に長年にわたり尽力し、地域社会の発展に貢献してきた人たちに贈られるもので、昭和五十二年に制定され、今年で二十二回目を迎えました。

佐藤載康氏功績

昭和八年十月北朝鮮戦寧郡にて、教員（校長）を務める父近吉氏の二男として生まれ、終戦までの十三年間を過ごす。昭和二十一年群馬県富岡市へと移り、生物学の研究者を目指し勉学に励むが、自然を好む性格から農業と生物学の両立を考え、昭和三十年現在地に入植しました。

農業の基礎知識の全くない中、開拓手引き書を片手に馬一頭での開墾から蕎麦作りへと農業者としてスタートしましたが、慣れない農作業と過労で体調を壊し、二カ月間意識不明の状態に陥り生死をさまよいましたが、持ち前の強い精神力と農業への熱い情熱で病を克服。

昭和三十一年十二月、有畜農業確立に向けジャージー種の擦乳牛一頭、



祝賀会で談笑する佐藤夫妻



受賞された方々、
左より2人目佐藤氏



全員で万歳三唱



祝辞を述べる三友組合長

ホルスタイン育成牛一頭を導入、これが酪農経営の一步となりました。酪農も全くの未経験で試行錯誤の毎日でありましたが懸命な努力を重ね、この乳牛導入からわずか八年後の昭和四十二年には生産乳量百石（一万八千七百五十斤）を達成するまでに経営を確立しました。

昭和四十二年から始まった第一次

農業構造改善事業では畜舎施設を建設し、経営規模の拡大と生産基盤の整備を進め現在の経営規模の基礎を築きました。

氏の温厚で実直な人柄は、地域から

の信頼も厚く、昭和五十年からは、中標津町農業委員を務め大型酪農経営に向けた農地集団化の重要性を強く提唱し、交換分合事業成立に向け尽力されました。また、昭和五十三年より中標津町農協監事に就任、四

期十二年間の内、昭和五十九年から二期代表監事、根室管内農協監事協議会副会長として農協財務の健全化、

経営の安定化に向けた提言を積極的に行なうなど、農協組織の運営に多大な貢献をしました。

昭和五十八年、経営規模拡大の進む中、不足する農業労働力の解消と新規就農者支援を目的とした中標津町農協酪農実習生受入協議会を発足、初代会長に就任。以来、国内は基より中国など酪農実習生及び雇用労働者の受入を積極的に取り組み、農業労働力確保と酪農を志向する青年の就農及び養成、国際交流に尽力されています。

さらに、昭和五十八年四月には中標津農業後継者対策委員に選任され、農業後継者の結婚相談員として数多くの縁談に関わり、担い手の育成にも精力的に取り組み、平成六年には、中標津町農協農業後継者結婚対策協議会役員としても尽力されています。

以上の通り氏の地域農業の振興と発展、組合運動に果たしてきた功績は誠に顕著であります。

受賞者

佐藤 載康氏（中標津町宇俣落）

大桃 健作氏（標津町字川北）

中垣 金久氏（別海町本別）

坂脇 昇氏（別海町上春別）

田中 貞彦氏（別海町泉川）

望月 富智男氏（別海町豊原）

高橋 吉治氏（別海町中西別）

立野 孝氏（別海町別海緑町）

栗林 健一氏（根室市檜昔）

みんなたくさん
もうけよう

未経産の種付けは 少しでも早く！

二カ月、三カ月の違いが大きな違い



中標津乳牛改良同志会主催、中標津町農協酪対後援による勉強会「育成の飼養管理」が十一月六日、農協大会議室にて五十人が出席して開催されました。根室生産連・渡辺幸吉氏、俣落酪農家・鷺見孝氏、当幌酪農家・安田稔氏、南中酪農家・久保剛氏の四人で、パネルディスカッション形式で開催、内容を一部紹介します。

司会 鷺見氏は今年より、自動哺育システムを導入及び牛群管理における問題点、若牛の管理について。鷺見氏 自動哺育になぜしたかという、人間が扱うよりも群管理として行なった方が良く、ただし金がかかります。群管理として行なったばかりなので結果はまだわかりません。ただ大きくするのではなく、上手に育てれば能力には関係ないと思います。

能力的に血統はあるが、手をかけたからといって能力が上がるわけはありません。経済的に、いかに早く種付けをして、早く分娩させるか、それが問題です。

昔、自分も共進会に出品していましたが、その牛が能力が高いかというところではありません。但しショウを通じて牛を見る目、その牛から自分の牛群をどうしていくのかという意味でも、ショウは大切ではないでしょうか。

群管理ということについては、群で飼う習慣をつけないと、能力は発揮できません。自分で食べたり、競争力をつけることにより、能力が発揮されます。

司会 安田氏は種付けが十二、十三カ月と早いですが、育成はどのような、また、分娩時難産など問題はなんでしょうか。

安田氏 生まれてすぐにハッチに入れます。初乳は昼生まれたら夕方、夜中に生まれたのは朝、早くやっても遅くやっても、ゲリする牛はしまし。四十日、四十五日で離乳、生まれてから一日ビン朝夕一本、生まれてすぐに乾草とミルフードBを与え、水は十日目位から朝夕きれいなものを与えます。ゲリはミルクをやめるまでに、しなかつた牛は何頭もいません。その後の処置を、きちんとす



安田氏

れば大丈夫だと思っています。その次に育成舎で、五、七頭（最高八頭）で八群に分けます。月冷の近いものが良いが、分娩時期などむずかしく、サイズによりずらしていきます。配合は種付まで、ミルフードBは三カ月、その後は親の配合（16-72）二群。

種付は月冷に関係なく、サイズにより行ないます（あまりに小さいものは遅くします）。種付後は二番の乾草と一番のきざみと、乾草になりそこねた一番のロールがあれば使います。六カ月位までは二番と乾草を配合、その後はサイレージが主体。

司会 久保氏は共進会などで、すばらしい牛を出品していますが。

久保氏 子牛の状態は親の妊娠時の健康状態が問題、分娩二、三週間前から特に育っていくので、親のならば給飼が大切。先程、安田さんは初乳の時間はたいしてかわらないということでしたが、早い方が良いと思っていますので早くやっています。また、初乳は、初産と経産で内容がかなり違うというので、健康状態の良い経産の初乳は、冷凍保存しておき



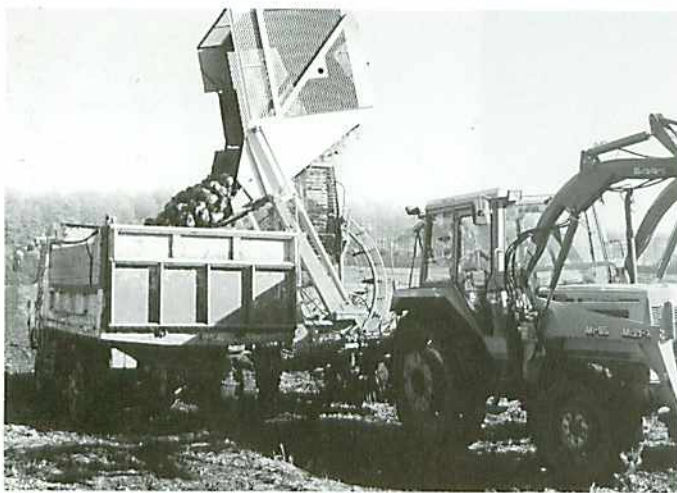
久保氏



てん菜の生産実績

平成十年産てん菜出荷が十月二十日から始まり、十一月二十七日で終了致しました。

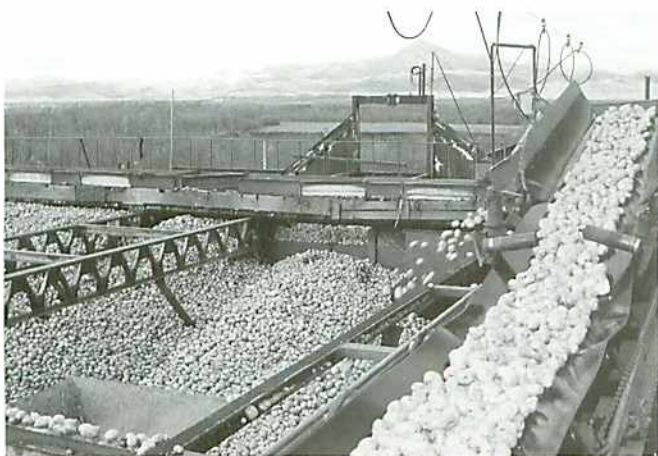
平均収量については、鈴当り四八・八^ノ（前年四四・五^ノ）、平均糖分一七・二^割（前年一八・一^割）と収量においては前年を上廻りましたが、糖分については前年を下廻る結果となりました。



九月十八日から受入れを開始しておりました合理化でん粉工場の操業が、十一月十五日に終了致しました。

今年五月の好天で播種作業が例年になく早く終了し、六月八月の順調な成育でありましたが、八月下旬の多雨や台風五号、七号の豪雨の影響で、湿害による腐敗が多くの圃場で発生し、収穫皆無の圃場もあり減収となりました。十月に入っても雨天が多く、収穫作業に困難を極めました。生産者の甚大な努力により、工場も順調に操業することが出来た事に対して厚くお礼申し上げます。

最終原料処理量は、三十七万千七百七十一俵、製品出来高は十九万三千二百九十六袋の結果となりました。



合理化でん粉工場の操業実績

牛は六カ月位までに内臓を作り、次に骨格を七〜八カ月位から作り出す。発情も徐々に強くなり、個体の特徴がでてきます。この時期に手抜きをするとだめ、この頃は日一日、長くなったり高くなったりしていきす。そのように見せない牛は、栄養状態などに問題があります。発育を促すためには良質な蛋白が必要。自分分は加熱大豆を使用（共進会用の何頭か）。しかし、蛋白も高いが、カロリーも高く、太りすぎに注意が必要、同時にミネラルも与えます。

種付が終わったら配合は与えません。また、環境的要素として餌を食う位置が低いと肩は開く、高いと腰にきます。また、後肢にも問題が出てきます。

大事なのは、手抜きをしたらだめな時期に手抜きをしない。

鷺見氏 牛は経営のために牛を育て、いかに早く生まして、早く乳を出すか。乳を出さないともうかりません。もうかるためには、育成経費をいかに早く回収するか。早く回収するためには、早く種付けすることです。

十二月種付と十六カ月種付、四カ月の違いは経営的に大きいです。一部内容を紹介します。詳しく知りたい方は、それぞれの牧場に視察を兼ね勉強をしに行ってください。



鷺見氏

配合、乾草などは常に口元にあるように。最初はスターターが良いと思います。価格が高いのでペレットで蛋白の高く、カロリーの高いものを与えます。

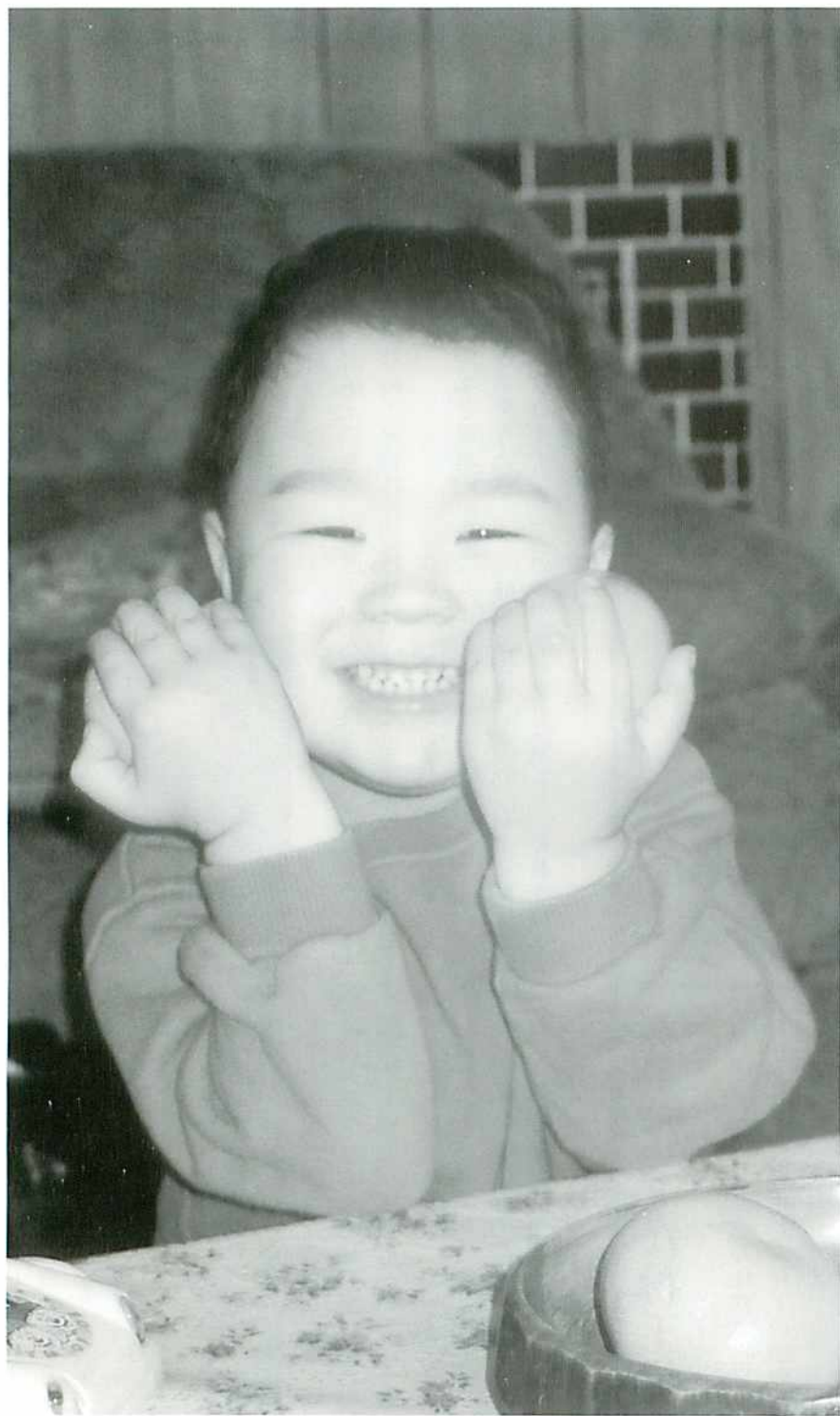
群分けは、七〜八カ月位から外に出します。十五カ月位（種付する位）のグループ。種付けを終わったグループ位。外に出す場合、足元の悪い所はさけた方が良い、肢蹄の発育に悪影響を及ぼします。

共進会の牛は、遺伝的要素と環境的要素があります。体型的な事を考えると、環境的要素がかなりしめれます。共進会で良い成績を出すためには、

選畜が大事。良くない牛でも手をかければ、それなりに良くなります。良い牛に手をかければ限りなく良くなります。

酪農家の悪い所は、自分の所の牛の長、短所を見逃がし、それをゆるしてしまふ。

わが家の 人気者



今回ご紹介する元気な男の子は、
菅原栄一さんの次男聖也くん。

さっそく写真を撮らせてねとお願
いすると、「ハイ/チーズ」と一緒
に声をかけてくれる聖也くん。ニッ
コリ笑ってポーズも決めてくれまし
た。

聖也くんのいま一番のお気に入り

のミニカーで遊ぶ姿はとってもかわ
い。聖也くんは自転車あそびも大
好き。でも今年の冬は早く雪が降っ

ちやったので、ちよっぴり残念。で
もこの雪がとけて暖かくなったら聖
也くんは保育園に行くんだって。

聖也くんいっぱいお友達つくって、
大きくなあれ。

北中地区 菅原栄一・里香さんご夫妻 次男 聖也くん(3歳9カ月)

「ハイ、ちい〜ず！」

富農技術

あなたの大切な乳牛を伝染病から 守りましょう

北根室地区農業改良普及センター

一、伝染病発生状況

根室管内において、現在まで法定及び届出伝染病の発生状況は、七疾病、五十八戸二百九十二頭となっています（表一）。

標津・中標津区域においても、ヨ一ネ病、IBR、サルモネラ症が発生して予断の許さない状態になっています。

これらの伝染病を防ぐためには、病原菌の侵入を防ぎ、乳牛個体の免疫力を高め、環境衛生の向上に努めることが大切です。

二、消毒剤の正しい使い方

伝染病の伝播を防止する目的での消毒とは、病原体を滅殺させること、つまり、人、または家畜に有害な微生物を殺して無害にすることです。

消毒剤は、微生物の生活機能を害する物質であって、主として病原菌

本格的な舎飼シーズンとなってきました。本来であれば、外気温の低下と共に家畜伝染病菌も鎮静化するものですが、今の畜舎環境は、保温性に優れ、湿度も高く、乳牛が過密状態で飼養されている場合が多く、かえって冬期間の方が油断できません。

を死滅させ、その発育を防止し、繁殖を抑制します。

(一)消毒剤の利点と欠点

〈利点〉

- ・ 時間、場所を選ばず手軽に利用できる
- ・ 大きな物品、広い場所に応用できる
- ・ 対象物を痛めることが少ない
- ・ 効果の発現が早い
- ・ 病原体に対する選択性が少ない

〈欠点〉

- ・ それぞれの特性を理解していないと、効果が著しく減弱する。
- 消毒剤は、全てを兼ね備えたものはありません。その目的に応じた選択をする必要があります。

(二)消毒のポイント

- ①汚物の除去と洗浄の徹底（清掃と水洗）
 - ②消毒剤の選択
 - ③消毒剤の濃度（希釈倍数）
 - ④消毒剤の温度
 - ⑤消毒剤の散布量
 - ⑥消毒剤の浸漬時間
- (三)消毒剤使用の実際
- ①オルソ剤のように臭いのきついものは、牛乳処理室の使用を避ける
 - ②他の消毒剤、殺虫剤との混用は避ける
 - ③消毒対象に合うものを使用する



表1 法定及び届出伝染病発生状況

(H10. 1. 1~H10. 11. 9)

	疾 病 名	根 室 管 内	
		実 戸 数	頭 数
法定	ヨ一ネ病	23	48
届	牛伝染性鼻気管支炎 (IBR)	3	197
	気腫疽	1	2
	ネオスポラ症	5	6
	破傷風	1	6
	牛白血病	1	1
出	サルモネラ症	24	32

根室家畜保健衛生所

不景気の中、管内農業は 元氣一杯で大健闘の一年でした。

外はこの時期にはまれな銀世界。
畑は根雪になる程の雪です。

秋の大雨、台風、そして遅かった
初雪。山に三度雪が降って、里は初
雪のいい伝えがありますが、今年に
限ってか、初雪がそのまま根雪にな
ってしまいそうです。

本当に春から冬まで天候不順の一
年でした。雪の多い年の夏は、豊作
という古老の言に、来年こそはとい
う、ちよつぱり豊作が期待できそ
うです。

一年の収支を整理する時期にな
りました。

天候不順の中でしたが、農協の生
乳生産量は前年比百六割台に達して
います。初生をはじめ、個体価格の
暴落という大きな損失がありました
が、乳量の生産増によってカバーさ
れました。一方、畑作では、大豊作
が予想されましたが大雨、台風の被
害をまともに受けてしまい、結果と
して平年並みとなってしまいました。

いろいろとあった年ではありま
したが、総じて「良」といえる年だ
つたかと思われま

世の中不景気の大合唱の中で、管
内農業は一人元氣一杯で、大健闘と
いって良いと思います。

今月のたより

組合長日誌

代表理事組合長
みとももり
三友 盛行

町の経済活性化の源は農業という
ことが、広く町民の皆さんに改めて
理解された年だったともいえます。

一方、管内農業が一般社会の経済
動向とは、少しテンポがずれている
のが今までの経験則ですから、油断
せず一層の努力向上が求められます。

札幌の大通り公園にホワイト・イ
ルミネーションが、点灯されたとの
ニュース報道がありました。

雪の中の光の輝きは、師走とクリ
スマスの季節の到来を伝えてくれま
す。中標津も今年は何年振りかで、
ホワイトクリスマスを迎えられそ
うです。

クリスマスといえは雪、雪といえ
ばクリスマスという様に、常にセッ
トのイメージがあります。

トナカイのソリに赤い服のサンタ
クロース、ジングルベルの曲と共に
やって来る、そして景色は真っ白な
雪野原です。サンタクロースの背に
は大きな白い袋、そしてその中には
クツ下に入った、楽しい贈り物があ



ります。イウの夜には、親として、
子供を起こさない様に、サンタクロ
ースの代わりになって、枕元にプレ
ゼントを置くのも大切な役目でした。

一方、子供は目覚めていることを、
親に気づかれない様にしているのも、親
孝行と気を使ってくれていました。

イウの夜は大きなケーキを用意し
て、ロウソクに火を灯して、BGM
はなつかしきピング・クロスビーの
ホワイトクリスマスで決まりです。

クリスマスのはヨーロツパでは
冬至に当たります。この日を境に日
は一日、一日と長くなり、春分の日
を迎えます。クリスマスは命の誕生
であり、春分は、生命の躍動が始ま
る時です。

農家の農作業の経験と生活習慣、
そして豊作への熱い願いが、長い歴
史の中、暦となり、今日に至ってい
るのでしよう。

来年の豊作を予感させる雪の中、
素晴らしいホワイトクリスマスと良い
お年をお迎え下さい。

交通事故防止緊急集会



真剣に聞き入る皆さん

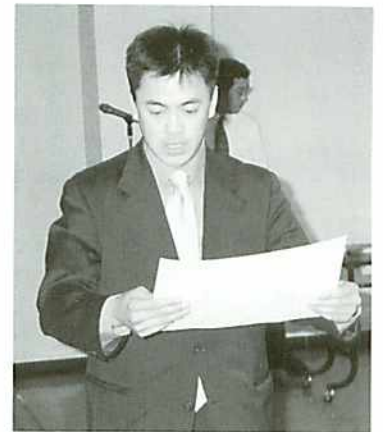
交通安全の徹底と事故防止に 努めましょう！

中標津町内において交通事故が多発し尊い人命が失われており、改めて交通安全の徹底と事故防止を目的に、十一月十八日に交通事故防止緊急集会が、組合員・職員約五十人の参加の中、開催され農協青年部を代表して板橋青年部部长が交通安全宣言をいたしました。
今後、交通安全に努め事故の無いようお願い致します。

交通安全宣言

私達は、人命尊重の見地から社会に大きな不安を生み出し一瞬にして事故当事者はもとよりその家族の幸福を奪い取る交通事故の絶滅を期する為、「交通事故、生まない、遇わない、心がけ」を念頭に交通法規の厳守と交通事故絶滅を實踐して参りました。しかしながら、不幸な事に我々の仲間から事故当事者を生み出してしまいました。
今後この教訓を生かし全組合員、全職員が一体となり新たな決意をもって交通安全に努め事故の無い社会の確立を目指し、次のことを実践致します。

- 一、私達は、譲り合いの精神にのっとり思いやりの気持ちで運転します。
- 一、私達は、飲酒運転をしません。させません。
- 一、私達は、法定速度を守り無理な追い越し・追い抜きは致しません。
- 一、私達は、過労・疲労運転は致しません。
- 一、私達は、歩行者優先の原則を守ります。
- 一、私達は、毎月の車両点検を励行します。
- 一、私達は、歩行者として道路の通行・横断には交通ルールに従い交通事故を招かないよう注意します。
- 一、私達は、シートベルトの着用を徹底し、悲惨な事故から身を守ります。
- 一、私達は、明るい社会をつくるため、地域住民に対して交通違反・事故防止の呼びかけに努力します。



交通安全宣言をする板橋氏

3カ月予報

十二月から二月までの概要

三カ月平均気温は、平年並の可能性が最も大きく、その確率は五〇％です。

可能性の大きな天候見通し

十二月

低気圧の通過後は冬型の気圧配置となり、平年と同様、日本海側では曇りや雪の日が多く、太平洋側やオホーツク海側では晴れる日が多い見込みです。

一月

低気圧の通過後は冬型の気圧配置となり、平年と同様、日本海側では曇りや雪の日が多く、太平洋側やオホーツク海側では晴れる日が多い見込みです。

二月

低気圧の通過後は冬型の気圧配置となりますが、一時的で長続きせず気温の高い日が多い見込みです。日本海側では平年に比べ雪の日が少なく、太平洋側やオホーツク海側では天気は周期的に変わるでしょう。

三カ月間の降水量は平年並でしょう。また、日本海側の降雪量は平年並でしょう。

ファームステイを体験して

10月2日にファームステイの受入れをして頂いた組合員の方々に、大阪教育大附属高校池田校舎の生徒達から、お礼をかね感想文が届きましたので、その中から2人ご紹介します。

佐藤 静香

ファームステイをした二日間が私にとってこんなに素晴らしい宝物になるなんて、実際に体験するまで考えもしませんでした。北海道に着き、家族の方々に会うまで、自分に牛の世話をすることなど出来ないんじゃないか、迷惑をかけて怒らせてしまうのではないかとという不安でいっぱいでした。しかし、農協ではじめておばさんと会い、車の中で私達にいろいろな話をしてくださるのを見聞きながら、ステキな人たちと出会い、新しい発見をするようなワクワクした気持ちになりました。

私は牛をはじめ近くで見て、そのあまりの大きさに驚き、こわくなくってしまいました。しかし、私が牛におびえているとおじさんやおばさん、おじいさん達が私に牛にふれることを教えてくれました。牛に合図をしてから牛の乳に触れるということを聞き、おびえながら牛の乳に触れました。それはとても温かく、牛の生命を感じました。すると、怪獣のように見えていた牛達に安らぎや優しさ、弱さをおぼえました。

おばさん達はなかなか上手にできない私達に、本当にいろいろなことをさせて下さいました。牛の乳をふいたり、搾乳をしたり、牛舎の掃除や子牛にミルクをやったり、他にも本当にいろいろなことを体験しました。牛に囲まれているうちに、牛と生活してるということを普通のことのように思えるようになりました。動物と暮らすことの本当の厳しさを知ることができなかつたかもしれませんが、その難しさ、大変さは感じることができました。

河合 清日

私にこんな素晴らしい経験をする機会を与えて下さったみなさん、何もできなかった私を優しくむかえて下さり、明るく接して下さった家族のみなさん、本当にありがとうございます。また会える日を楽しみにしています。この大切な思い出は一生忘れません。

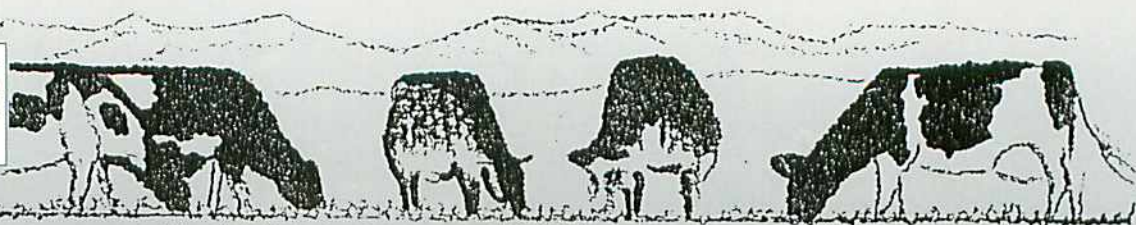
小さいころ、近くの六甲山牧場に行った時に、やさしそうな牛の目を見て心が温かくなったことを何となく覚えています。そのころから機会があれば、ファームステイをしてみたいと思っていました。今回の修学旅行で、普通の観光にはない発見をしたいと思い、ファームステイを希望しました。

最初、ホストファミリーはどんな人たちだろう、なじめるかなあと不安でしたが、ホストファミリーの人たちは、その心配を知っているかの様に私たちに声を掛けてくれたり、遊びにさそってくれたりしました。幸せを感じました。また皆が牛のテンプに合わせて動いているのを見て、牛への愛が伝わってくるようでした。あれほど牛を愛する人達にとって、放してやりたいのに放してやれないということは辛いだろうと思います。

私にとっても、牛の飼育の仕方は意外なもので、残念に思いました。というのには、牧草地を守るために、牛を本来の生息地に住まわせないでフリーストーリーに入れてしまったら、生まれたばかりの子牛と親牛を引き離してしまったりする人間が利己的すぎると思ったからです。しかし、話を聞くうち、農家の人の本当の気持ちとの葛藤が理解できてよかったです。思います。そして、むしろその方法の方が酪農の技術の点から見て良いということも分かりました。まだ今の方法、機械を取り入れていなかっただ時の苦勞を聞きましたが、それは私の想像をはるかに越えていると思います。今でも朝早くから夜遅くまで体を動かす姿を見て、私の心さえもすり減るように思いました。だから、本当に体には気をつけてもらいたいです。

初めてのファームステイでしたが、異なる文化の一端を垣間見ることができたと思います。また人と人、人と自然、人と動物のあるべき関係をつかめました。最後に、もう一つの家族にありがとうと言いたいです。

※生徒達からの感想文をご覧になりたい方は農協相談課までお知らせ下さい。



知恵袋

自家野菜づくりの反省と改善

北根室地区農業改良普及センター

今年の自家用野菜づくりはいかがでしたでしょうか。来年のための野菜づくりの基礎を要約します。

輪作体系と作付配分

1. 連作に耐えるもの (タマネギ、長ねぎ、長芋、ニラ、ニンニク)
(カボチャ、人参、ゴボウ、スイカ)
2. 短期 (2~3年) 輪作を必要とするもの (レタス、セルリー、ホーレン草)
(インゲン、ダイコン)
3. 長期 (4年) 輪作を必要とするもの (トマト、ナス、キュウリ、メロン、エンドウ)
(ハクサイ、キャベツ (根こぶ病))

自家菜園の設計例

グリーンアスパラ、イチゴ、長芋、ゴボウ

一 区	ト マ ト ナ ス ピーマン	二 区	ホーレン草 セロリー レタス	三 区	ハクサイ キャベツ
四 区	大 人 根 参	五 区	スイトコーン 馬鈴薯	六 区	キュウリ メロン スイカ

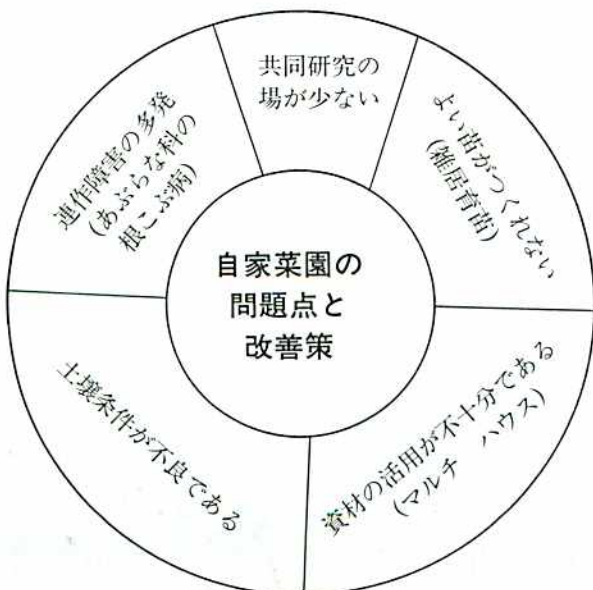
ニラ、長ネギ、ニンニク、タマネギ

野菜の床土づくり

良い床土の条件	①適度に肥えている (肥料と土とよくなじませる)
	②通気、排水のよいこと (有機物(堆肥)を多目に入る) (5:5)
	③無病、無害虫であること (床土消毒)
	④中性であること、石灰適量施用

床土の材料	①真土：牧草地の黒色土、沖積土
	②有機質：中熟堆肥、泥炭
	③肥料 (3.3㎡で12cmの深さの場合) 有機6kg、過石1kg、炭カル1kg 石灰はガス抜き後に施用する

床土づくりの順序	①真土と有機質を1~2回耕うん機でよく混合する
	②肥料(有機、過石)を施し2~3回よく混合する
	③カマボコ型の床土に集める (30cm)
	④消毒をして、ポリフィルムで被ふくする
	⑤ガス抜き後、石灰を施用堆積する





環境整備後は、とてもすっきり。

俵橋支部長 福嶋 寿頭

俵橋支部では十一月九日に青年部員の家を回り、廃棄物などの回収を行いました。各自、事前にゴミを集めていましたが、ラップのフィルムや作業機の部品などの鉄くずを始め、家庭内から出る空き缶、空き瓶、古い電化製品などあらゆるゴミがありました。四トントンプを二台用意しましたが、合計で七台分のゴミが集められました。

ゴミを集め終えた家周りは、とてもすっきりしていました。今後も年一回といわず数回行なえば、すぐに良い環境になると思いました。来年もぜひ環境整備事業を続けたいと思います。



初のころみに 部員全員が参加。

俵落支部 藤田 晋

青年部俵落支部では、十一月五日に環境整備事業として、ラップビニールの回収、廃棄を行いました。

当日は、初雪が降り、風が出て大変な日になりましたが、部員全員が参加し行ないました。初めての試みということもあり、段取りなどに手間どり、各家を回るといふことは出きませんでした。環境整備に関心を持ったのではと思いました。



青年部各支部による環境整備事業。

ゴミの選別がよくわからず、勉強になりました。

中標津支部 永谷 芳晴

雪の降る寒い中、
全員で協力しました。

当幌支部 遠田 勝



環境整備事業の一環として、連合会を通して地域に呼びかけ、十一月十六日に行ないました。

行なった内容は、ラップフィルムや昔使った農機具、自転車、ゴムマットなどを産業廃棄物処理場に運びました。大変だった事は、燃えるゴミでいいのか、よくないのか、農機具であれば、どの程度の大きさであれば問題なく引き取ってもらえるのかが分からなく、持って行っては断わられ、違う場所に運んだりしましたが、次回行う時の良い勉強にもなりました。

これからも続けていければいいと思います。協力をしていただいた方々大変ご苦勞様でした。

十一月十七日、当幌支部で環境整備事業として、ラップ・鉄クズなどの回収、廃棄を行ないました。

当日は雪の降る寒い中での作業でしたが、全員で協力し合い、無事終える事ができましたが、クリーンセンターまでの道のりも長く思う様に作業ができませんでした。



秋の北海道物産展に中標津町の乳製品、じゃがいもの販売を次の五会場で行ないました。

川崎市さいか屋川崎店（十月八日～十月十三日、四年目）、横浜市京急百貨店（十月八日～十月十三日、二年目）、札幌三越ホクレン大収穫祭（十月二十日～十月二十六日、四年目）、西武百貨店池袋店（十月二十八日～十一月三日、二年目）、川崎市民まつり（十一月一日～十一月三日、一年目）。

川崎市は中標津町と姉妹都市ということもあり、中標津が出店するのを毎年待っているお客様も多く、川崎市では中標津町の商品が良く知られていることを、実感いたしました。

また、他の三カ所は乳製品を定番で取り扱ってもらっており、コーナも広く、牛乳、コーヒー牛乳のポップ一杯飲みや、ソフトクリーム、じゃがいもなど例年の積み重ねもあり、長蛇の列ができる場面が何度もありました。

販売を行っていると、いろいろなお客様に出会うのですが、「おいしいからまた来たよ」という方が何人もいて、ごまかしのない、素材そのものをいかした我が町の商品は大変好まれるし、素晴らしい商品を販売しているのだと、更に自信を持ちました。

これからも物産展出店販売を通して、中標津町をPRし、大自然の中

標津―新鮮な乳製品―おいしいじゃがいもとイメージできるような販売を、もっと行なわなければならぬと思います。

秋の北海道物産展

販売を通して、 素材をいかした商品に自信。



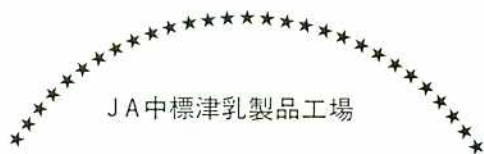
川崎さいか屋6階催事場、北海道の大地産展



三越札幌店10階催事場、'98ホクレン収穫祭



西武池袋店7階催事場、北海道うまいもの会



JA中標津乳製品工場

お歳暮セットの取りまとめ

日頃より当乳製品工場には、ご理解あるご協力をいただきありがとうございます。

この度、乳製品工場と牧舎製品のお歳暮セットの取りまとめを実施することと致しましたので、ご用命くださるようご案内致します。



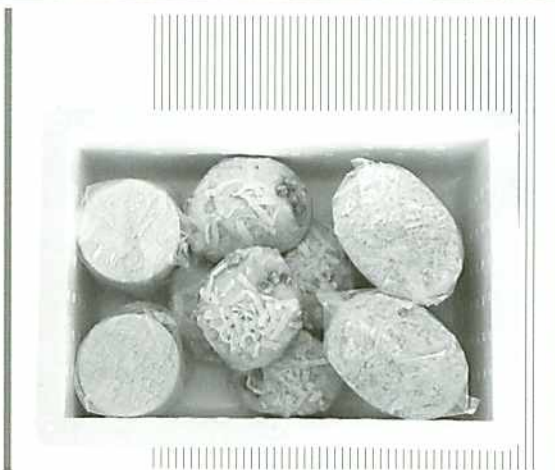
Aセット



Bセット



Cセット



Dセット



Eセット

品名	セット内容	価格	備考
Aセット	ケフィアオーレ 珈琲牛乳 500ml × 2本 250ml × 16本	2,100円	
Bセット	ケフィアオーレ 珈琲牛乳 1000ml × 3本 1000ml × 3本	2,250円	
Cセット	レアチーズケーキ アイスクリーム 140g × 1個 120ml × 8個	2,800円	アイスクリーム種類・バニラ・コケモモ ヨモギ・フキノトウ各2個
Dセット	いももち ビーフコロッケ チーズオンポテト 60g × 10個 80g × 10個 150g × 5個	2,500円	
Eセット	クッキー サブレ 18個入 × 3個 9枚入 × 1個	2,500円	クッキー種類・こけもも チーズ・かぼちゃ
送料	北海道 関東以北 関東以南	800円 1,300円 1,800円	

上記価格：消費税は別途

新たな農基法を弾みに

3つの共生 次世代 消費者 アジア が創る21世紀

食料に困らないアジアへ

FAO飢餓撲滅草の根募金



すべての人に食料を

1997年から各国の政府や民間企業、各種のNGO（非政府組織）、市民などへ広く資金的な貢献を求め、その具

1997年には、JA役員を中心にして、JAグループの募金もこうした活動に活用されています。このため、今後も「テレフード」への支援に取り組んでいきます。

農産物を世界中から食べきれないほど買い集めている飽食の国日本。しかし、世界には栄養不足に悩んでいる人が、日本の人口の約7倍、8億4000万人もいます。国連食糧農業機関（FAO）は、1996年にローマで開いた「世界食糧サミット」で、「2015年までには栄養不足人口を半減する」「世界の食料安全保障の達成」などを旨とする「ローマ宣言」を採択しました。

これに基づいて、FAOは1997年から各国の政府や民間企業、各種のNGO（非政府組織）、市民などへ広く資金的な貢献を求め、その具

テレフードを支援

インドネシア、北朝鮮にみられるように、世界の栄養不足人口の半分はアジア地域になっています。JAグループは、人道的な立場と世界的農業者との連帯、とりわけ「アジアとの共生」ということから「テレフード」の支援に取り組んでいます。

食の元気は、日本の元気 未来に続く大地の恵み
耕せニッポン JAグループ

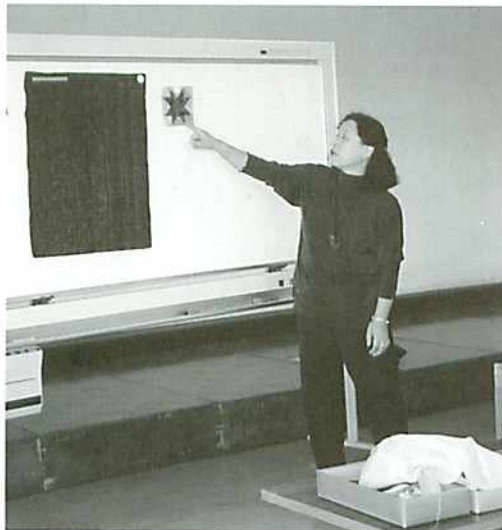
「どうする根室酪農」 何から始める、未来へのステップ

根室地区
JA青年部
大会



青年の主張発表の佐々木氏

平成十年度根室地区JA青年部大会が十一月十一日、中標津町「寿宴」で管内から約百人の青年部員と女性部フレッシュミセス十六人、来賓十



大西ふみ江先生のご指導

自分で作るのは 楽しいね

女性部パッチワーク教室

十一月十三日から四回のコースで、パッチワーク教室を開催しました。
昨年ひきつづき、俵橋地区・大西ふみ江さんに講師をお願いし、きんちゃくを作りました。約二十五人が参加し、大作に取り組みました。初心者も数人参加し、立派に完成させました。参加者も自分で作る楽しさを感じながら、次回は何を作るか？と意欲をみせていました。



みんな真剣な表情

六人が参加し開催されました。大会テーマは「どうする根室酪農」何から始める未来へのステップ」と題し、開会にあたり田中博行会長（JA根室地区青年部連絡協議会）が挨拶。
続いて高橋節郎氏（JA計根別前組合長）が、「私の歩んだ道と青年部に期待すること」と題し、貴重な経験談を交えて講演が行なわれました。

また、各JA女性部フレッシュミセスの方々と分散会を行ない、統一テーマ「何から始める、未来へのステップ」で話し合われ、組織面（未来へのステップを実践するための青年部組織活動強化方策など）、生産面（適正経営規模による生産性の向上など）、生活面（環境・景観整備など生活環境の改善によるゆとりの創造）など、さまざまな角度から意見が出されました。
青年の主張発表では、JA中標津・標津・西春別・根室の各青年部の代表が発表し、当青年部から佐々木大輔氏が「我が青年部の取り組み」と題し、発表いたしました。



活発な意見が出された分散会

去る十一月十一、十二日、隔年で開かれている全道女性大会に参加致しました。

いつもの様にいつものところまでという感じはありましたが、女優浜美枝さんの特別講演は端的で心打つものがありました。講演の中では「道内産のものを道内で消費することにより、経済の活性化につながる」という事で、まず質問「皆さん道内産の米を食べていますか？新潟産や秋田産ではないですか？」(六百人中、パラパラと手上がりしました)「だから北海道の経済はよくならないんですよ」と歯切れの良い言葉で話されました。日本の根幹は農業であり、これからの北海道は農業と観光(レジャー開発ではなく)という様なことを話され、このままでは日本は壊れていくと、強く危機感を持って話されました。最後に笑顔が家族の要であり、光であるようにと話されました。また、十一月十七日には、JA根室地区女性部研修会が開かれました。帯広畜大の美濃羊輔先生の講演から始まり、午後はアロエを使った化粧品と手荒れ防止に効果のあるベルツ水を作りました。午前中は「農業をとりまく環境問題」と題して話され、地域循環型酪農という事で、イギリスでは



笑顔は家族の要で、光であるように。

全道女性大会 地区研修会を終えて

女性部部长 横田 純子

個人の飼育頭数は所有面積により政府から決められています。スイスでは一戸に三頭以上飼ってはいけない。日本は無制限であるからふん尿問題がありますと指摘、また、塩ビマルチ、ラップフィルム、肥料袋などを焼却する際に発生する猛毒ダイオキシンは今、マスコミを賑わしている亜ヒ酸や青酸カリは、約〇・六で人間一人の致死量であるのに対し、ダイオキシンは同量で四千人分の致死量に相当すると話されました。さまざまな環境ホルモンは、自然界で消えていくのに百年近くかかるとの事、環境ホルモンとして七十数個があるうち五十数個が、農業系が出ていると指摘。野焼きは絶対にやめるべきという。JAと行政がもつと力を入れ、ラップ類の回収をすべきと話されました。今回の研修会は地元で開かれたにもかかわらず、我が女性部からは数人の参加者でしたが、この様な話は、老いも若きも、お父ちゃんもおかあちゃんも、みんなに聞いてほしいと思いました。



21世紀の農業について熱く語る浜美枝さん

一日皆貯金 総額で85,990千円



CHIPPON ANIMATION CO.LTD

平成10年度、一日皆貯金は、10月15日から30日まで、組合員宅及び町内各ご家庭を訪問し実施いたしました。

実績といたしましては、件数1,619件で、組合員、準組合員、員外を含め総額で8,599万603円となりました。農業情勢、経済状況の厳しい中ではありますが、皆様の多大なるご協力に厚くお礼を申し上げますと共に、今後とも宜しく願い申し上げます。

第八回理事会の経過

開催日時 平成十年十一月三十日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈決議事項〉

- 一、新店舗の固定資産取得について
 - 二、新店舗に係わる機器一式のリース契約について
 - 三、各種資金の借入申込について
 - 四、森千秋氏の組合員勘定取引について
 - 五、大根選果場施設・機械の導入について
 - 六、平成十年産共計参加生産物金融の融資単価について
 - 七、肉牛生産センターの施設整備について
 - 八、固定資産の処分について
- 〈協議事項〉
- 一、営農中間協議経過について
 - 二、平成十一年度草地整備事業の実施について

- 三、でん粉工場再編整備について
- 四、中標津町原種農場運営検討会の経過について
- 五、地区別懇談会提出議案について

〈報告事項〉

- 一、でん粉工場操業実績について
- 二、大根共計精算について
- 三、乳製品工場・牧舎の実績について
- 四、生乳生産状況について
- 五、流通促進による平成十年度催事販売状況について
- 六、平成十年度生クリーム等生産奨励金の精算について
- 七、牧舎の冬期間の営業について
- 八、平成九年度馬鈴しよでん粉共計精算について
- 九、配合飼料価格安定基金補てん方法の改定について
- 十、平成十年度ヘルパー稼働実績について
- 十一、でん粉消費拡大に係わるおせちセットのとりまとめについて
- 十二、年末年始の業務日程について

11月の組合日誌

- 4日 第7回理事会
酪対消費拡大委員会
- 6日 乳検運営委員会
- 13日 中標津乳牛改良同志会役員会
- 17日 第6回役員協議会
でんふん工場再編整備
- 18日 交通安全集会
- 20日 女性部ハッチワーク教室
乳牛改良同志会勉強会
- 24日 酪農ヘルパー利用組合役員会
- 25日 第4回営農委員会
青年部役員会
- 26日 青年部広報委員会
馬鈴しよ耕作者全体会議
- 27日 第6回生産委員会
- 30日 第8回理事会
中標津E T A 役員会

年末年始の業務日程

一般業務納め 12月30日(水)午後3時まで
一般業務始め 1月7日(水)

休業

日程	31日(木)	元旦(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	備考
一般業務								
貯金・組勘・共済					15時まで	15時まで	15時まで	
A T M					15時まで	15時まで	15時まで	
A コ ー プ	17時まで		平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	
資 材 店 舗	13時まで				平常業務	平常業務	平常業務	配達業務につきましては7日以降となります
農協前給油所	13時まで				平常業務	平常業務	平常業務	12月27日(日)は営業します
桜ヶ丘給油所	13時まで				平常業務	平常業務	平常業務	
人 工 授 精	平常業務		平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	
生 乳 検 査	持込に限る 受付正午まで				持込に限る 受付正午まで	持込に限る 受付正午まで	持込に限る 受付正午まで	緊急生乳検査については別途通知します
乳 製 品 工 場					平常業務	平常業務	平常業務	

* Aコープ店舗の営業時間は、平成11年1月2日から4月30日までは午前10時から午後7時迄と致します。



今年は何年ぶりのホワイトクリスマス。

子供の頃、イヴには枕許に靴下を置いて、
プレゼントのことを思いながら眠りにつ
いたものですね。

いつのまにか靴下を置くのは、やめてしま
っても、クリスマスを心待ちにする気持ち
は変わりません。